

東大阪市とイオン株式会社の「地域包括連携協定」締結について

大阪府東大阪市（市長：野田義和）とイオン株式会社（代表執行役社長：岡田元也）は本日、「地域包括連携協定」を締結しました。

本協定に基づき、東大阪市とイオンは、「ご当地WAON」カードの活用、「地域の防災・安全安心に関すること」、「東大阪市花園ラグビー場の活用に関すること」など、計9項目においてより緊密な連携を図り、地域の一層の活性化、市民サービスの向上を図ります。

本協定の取り組み第一弾として、イオンは12月27日（火）より、「東大阪 HANA ZONO WAON」を発行します。カードの券面には、「東大阪市花園ラグビー場」を背景に、1991年に東大阪市が「ラグビーのまち」を表明したことがきっかけで誕生したマスコットキャラクター「トライくん」をデザインしています。

イオンは、全国のWAON加盟店で本カードをご利用いただいた金額の一部を東大阪市に寄付し、「東大阪市花園ラグビー場」とラグビーを通じた活力あるまちづくりにお役立ていただきます。

本協定を機に、東大阪市とイオンはこれまで以上に連携し、地域の活性化や市民の皆さまへの新しいサービスの創出に取り組んでまいります。

【「地域包括連携協定」の概要】

- (1) 地域の防災・安全安心に関すること
- (2) ご当地WAONカードの活用に関すること
- (3) 東大阪市花園ラグビー場の活用に関すること
- (4) 観光の振興に関すること
- (5) 地域産業の活性化に関すること
- (6) 地域福祉及び市民の健康増進に関すること
- (7) 子育て支援・教育に関すること
- (8) 市政情報の発信に関すること
- (9) その他市民サービスの向上に関すること

【東大阪 HANAZONO WAON の概要】

・券面デザイン



<表面>



<裏面>

・販売開始日及び販売場所

- ① 2016年12月27日（火）28日（水）30日（金）、
2017年 1月 1日（日）、3日（火）、5日（木）、7日（土）
第96回全国高校ラグビーフットボール大会開催の「東大阪市花園ラグビー場」
- ② 2016年12月27日（火）～
東大阪市内の3店舗（イオン東大阪店、イオン布施駅前店、イオン鴻池店）
- ③ 2017年1月10日（火）～
近畿・北陸エリアの総合スーパー「イオン」店舗等、約100店舗

・販売目標：3万枚

・発行手数料：1枚300円（税込み）

・WAON機能：チャージ可能金額 上限5万円 （1回あたりのチャージ金額の上限は2万9,000円）

・寄付について：「東大阪 HANAZONO WAON」のご利用金額の一部をイオンより 東大阪市に寄付し、「東大阪市花園ラグビー場」を活かしたまちづくりに 役立てられます。

【WAON全体の概要】

- ・累計発行枚数：約6,210万枚（2016年11月末現在）
- ・年間利用金額：約2兆592億円（2015年度）
- ・利用可能箇所：約27万8,000箇所
※うち自販機・宅配便ドライバー端末 約16万1,000箇所含む